

## 介護職員等特定処遇改善加算「見える化」要件について

### 算定要件

- ・ 現行の介護職員処遇改善加算（Ⅰ）から（Ⅲ）までを取得していること。
- ・ 介護職員処遇改善加算の職場環境等要件に関し、複数の取組を行っていること。
- ・ 介護職員処遇改善加算に基づく取組について、ホームページへの掲載等を通じた見える化

以下についての情報公開になります

### 加算取得状況

事業所名	サービス	介護職員 処遇改善加算	介護職員等 特定処遇改善加算
アゼリー江戸川	介護老人福祉施設	加算Ⅰ	加算Ⅰ
	短期入所者生活介護	加算Ⅰ	加算Ⅱ
	通所介護	加算Ⅰ	加算Ⅱ
	認知症対応型通所介護	加算Ⅰ	—
アゼリーアネックス	ケアハウス	加算Ⅰ	加算Ⅱ
	通所介護	加算Ⅰ	加算Ⅱ
アゼリーリハビリ倶楽部	通所介護	加算Ⅰ	加算Ⅱ

### 職場環境等要件

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み
入職促進に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法人や事業所理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組化などの明確化</li> <li>・ 事業所の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築</li> <li>・ 他産業からの転職者、主婦層中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築</li> <li>・ 職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取り組みの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法人の理念や目指す人材などを明記したクレドカードを採用時にスタッフへ配布・朝礼時等で活用し浸透を図る。</li> <li>・ 法人内他事業所を巻き込んだジョブローテーション、研修の実施</li> <li>・ 未経験者を対象に含めた求人の募集</li> <li>・ 地域の学校からの職場体験や見学依頼には積極的に応じている</li> </ul>

<p>資質の向上やキャリアアップに向けた支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援</li> <li>・研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動</li> <li>・上位者・担当等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士や実務者研修などの取得を応援し喀痰吸引や認知症ケアに対する研修機会の提供を実施</li> <li>全スタッフを対象とした研修の機会の提供</li> <li>・上位者とのキャリア形成についての面談などを適宜実施、</li> </ul>
<p>両立支援・多様な働き方の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て家族等への介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備</li> <li>・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備</li> <li>・有給休暇が取得しやすい環境の整備</li> <li>・業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人で事業内保育所を設立し子育て支援を実施</li> <li>・正職員へ転換を希望する非正規職員に対しては要件を整備</li> <li>・メンタルヘルスについては職場内で担当を設置し相談窓口としている、また産業医による面談も希望があれば可能</li> </ul>
<p>腰痛を含む心身の健康管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の取得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施</li> <li>・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断、ストレスチェックや従業員のための休憩室の設置等健康管対策の実施</li> <li>・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰痛予防に対する情報を管理職が参加する会議にて共有しながら、技術面などの相談機会の確保、指導機会の確保</li> <li>・休憩室を確保することでスタッフ安心面を確保している</li> <li>・マニュアルや委員会の設置、会議での報告する機会を設け利用者安心安全に努めている</li> </ul>

<p>生産性向上のための業務改善の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減</li> <li>・高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化</li> <li>・5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備</li> <li>・業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末を用い、記録支援システムなどを活用し業務効率化を図っている</li> <li>・スタッフにさまざまな役割を設けることで広い分野で活躍できるように調整している</li> <li>・5S活動の報告する場を設け職場環境の維持を図っている</li> <li>・情報共有や記録などはシステムを活用し多くのスタッフが関わられるようにしている</li> </ul>
<p>やりがい・働きがいの醸成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善</li> <li>・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施</li> <li>・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供</li> <li>・ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月実施の管理職会議や職員会議、NSミーティングなどを活用し、現在のケアの状況や労働環境の改善等について都度検討している</li> <li>・地域のお祭りなどへの参加や学校との交流の実施</li> <li>・朝礼での理念に基づいた施設長からの訓話や研修で理念に触れる機会を確保</li> <li>・施設内に意見箱を設置しご家族からの意見を募ると同時に学会発表などを通して施設の取り組みを発表する機会をもっている</li> </ul>